

2021年度全国学力・学習状況調査の結果について

敦賀市立松原小学校

6年生を対象に5月27日に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果とその分析から見てきた本校児童の特徴と課題についてお知らせいたします。

教科（国語・算数）の結果から一概要

- 国語 … ほぼ全国平均並みでした。「書くこと」においては良好な結果でしたが、「読むこと」に課題が見られました。
- 算数 … 残念ながら全国平均に及ばない結果となりました。特に「数と計算」「変化と関係」に関する問題において課題が見られました。

国語

【特に正答率の高かった問題】

- ◎「遊具は使った人がかたづけるべき」と主張するための文章を条件に合わせて書く。
→目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように工夫して書くことができています。

【課題】

- ▲面ファスナーに関する資料を読み、面ファスナーが国際宇宙ステーションの中でどのように使われているのかをまとめて書く。
→条件の一つである「面ファスナーのよさ」を取り上げて書いていない児童が多かったです。必要な情報を落とさずに要約することができていないと考えられます。

【対策】

- ☆「～字以上～字以内で」「○○を使って」など複数の条件に合わせて書く活動を授業に取り入れます。
- ☆文章を読む際、大事な言葉やキーワードに線を引くような視覚支援を取り入れていきます。
- ☆文章を書いた後、条件に合っているか確認しながら読み返すことを意識させます。

▲課題

四 相川さんは、「資料」を読み、面ファスナーが宇宙でも使われていることについてまとめて書いて書きました。

○ 面ファスナーのよさを取り上げて、国際宇宙ステーションの中で使われていることについて書くこと。
○ 「資料」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 五十字以上、七十字以内にとめて書くこと。

※左のげんごう用紙は下書き用紙で、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※●の印から書きましょう。ごらへうで行をまわらないで、続けて書きましょう。

算数

【特に正答率の高かった問題】

- ◎6年生の本の貸出冊数を、棒グラフから読み取って選ぶ。
→棒グラフの最小目盛りが50であると捉え、数量を読み取る事ができています。

【課題】

- ▲⑦と④の二つの速さを求める式の意味について、正しいものを選ぶ。
→半数以上の児童が正答を選ぶことができませんでした。
示された式や商の意味を理解していないと考えられます。

【対策】

- ☆問題の場面を、ICT機器等を活用して可視化することでイメージしやすくし、立式につなげます。
- ☆ペア学習やICT機器を用い、なぜそのような式を立てたのか自分の考えを表現したり、立てた式が正しいか友達と話し合ったりする機会を増やしていきます。

1 下の表は、インターネットで調べた道のりと時間と、たけるさんたちが歩いた道のりと時間を表しています。

▲課題

道のりと時間		
	道のり (m)	時間 (分)
⑦ インターネット	1600	20
④ たけるさんたち	500	7

どちらのほうが速いかを調べるために、下の計算をしました。

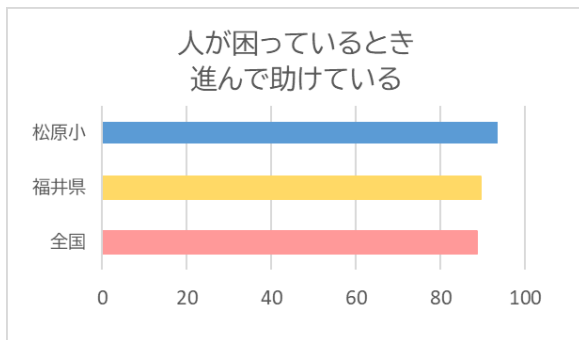
⑦ インターネット $1600 \div 20 = 80$
④ たけるさんたち $500 \div 7 = 71.4 \dots$

上の計算からどのようなことがわかりますか。
下の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

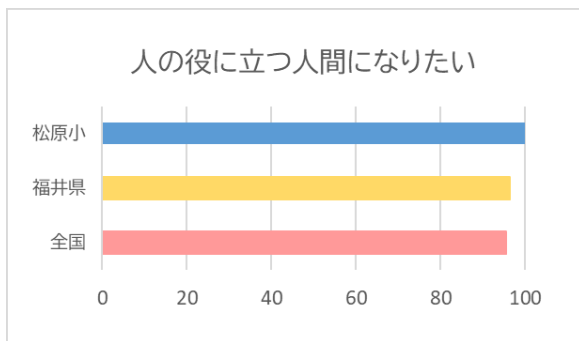
- 1 1分間あたりに進む道のりは80mと約71mなので、⑦のほうが速い。
- 2 1分間あたりに進む道のりは80mと約71mなので、④のほうが速い。
- 3 1mあたりにかかる時間は80分と約71分なので、⑦のほうが速い。
- 4 1mあたりにかかる時間は80分と約71分なので、④のほうが速い。

質問紙の結果から

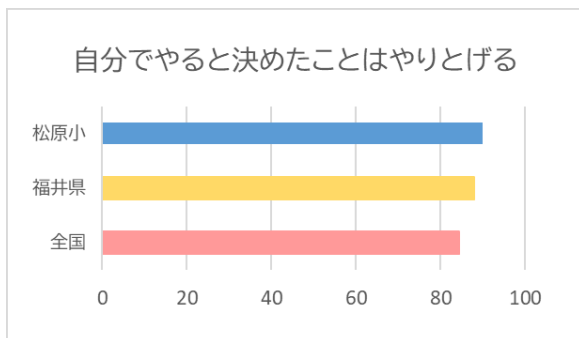
良好であること



人が困っているときに進んで助ける、思いやりのある児童が多くいます。

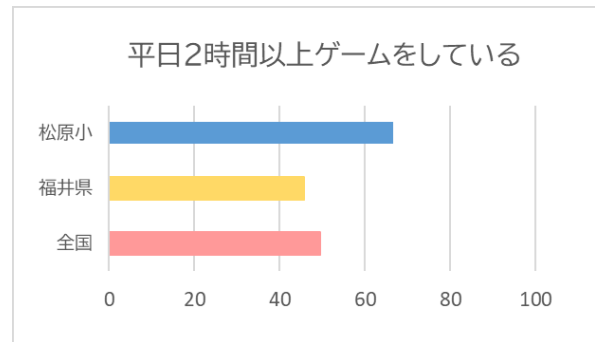


全員が周囲の人のために行動したい、役に立ちたいと考えています。

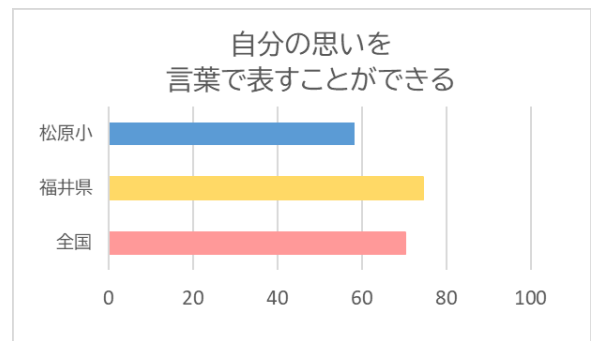


自分で決めた目標に向かってがんばろうとする児童が多いです。

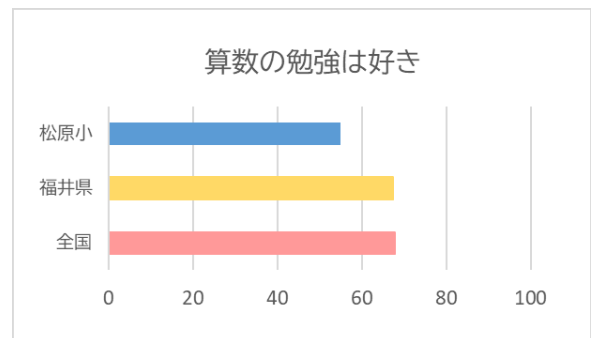
課題であること



本校では、児童の健康や安全を考慮し「1日1時間まで」を推奨しています。ご家庭でも再度話し合ってみてください。



ペア学習や話し合い活動、ICT機器の活用を通して、表現力の向上を目指します。



今年度は、特に算数の授業改善に力を入れ、ICT機器の活用を通して、わかる授業、楽しい授業づくりに取り組んでいます。

今後も、教職員一同力を合わせ、「豊かな心とたくましい体を持ち、夢に向かって自ら学ぶ子の育成」に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。